



「平和 希望 努力」チーム小原田

8・9月「放送を静かに聞こう」「協力してしっかりおそうじをしよう」

令和7年度 No.29
令和7年9月17日
郡山市立小原田小学校
文責 校長 佐久間誠

「自分の命は自分で守る」



異常気象による大雨に備え、垂直避難の大切さを話しました



異常気象により、日本全国で甚大な被害を受けています。どこで、いつ起こってもおかしくない自然災害。私たちの小原田地区は、阿武隈川の近くにあり、川の水の増水はとも気になります。昨年度は、8月中に2回学校を避難所として開放しました。

このようなことから、9月9日に行った全校集会では、垂直避難についての話をしました。また、全校集会の後には、垂直避難を意識して、垂直避難の際の移動の仕方を実際に確認しました。

災害が起こらないことが一番ですが、万が一に備え、避難の仕方を繰り返し確認して、「自分の命は自分で守る」行動に結び付けていきたいと思っています。

「垂直避難」は、難しい言葉ですが、意味はとてもシンプルです。

小原田小のみなさん、大雨が降るとどうなるでしょう。道に水がたまったり、川の水があふれたりします。水はどうしても下にたまるので、地面の近くはとても危ないのです。

例えば、コップに水を入れると、下からいっぱいになっていきます。当たり前のことですが、下の方はすぐに水でいっぱいになりますが、上の方にはすぐには水がこないのです。

大雨や川の氾濫も同じです。家や学校の1階にはすぐに水が入ってきてしまいましたが、2階や3階なら、水から逃げるができるのです。

これが「垂直避難」です。つまり、「垂直避難」とは、高いところに逃げるることなのです。

「外に出て逃げるほうがいいんじゃない？」と思う人がいるかもしれませんが、でも、水が道にあふれていると、水に流されたり、見えないところに危険なものがあったりして、外に出ることの方が危なくなることがあるのです。

だから、大雨が降って危ないと思ったときは、慌てずに、とにかく上へ上へと逃げるのが大切なのです。

もし学校で水が入ってきたら、どこに逃げればよいのでしょうか？ 2階や3階と上に逃げればよいのです。

もし自分の家で起きたら？ 2階やより高いところに逃げてください。

大雨で危険になったとき、みなさんの命を守る一番大切な行動、それが「垂直避難」です。

大雨のときは「高いところにのぼる！」ということをぜひ覚えてください。



子どもたちが落ち着いて生活できるように、日課表の一部を変更します

子どもたちが落ち着いて生活できるようにとの思いから、日課表の一部を変更することにいたしました。

変更するのは、給食の時間です。給食の時間を5分間延長します。10月1日から、新しい日課表で学校生活を送っていきます。

【給食の時間】

○ 現在 12:10～12:55 ⇒ 10月1日より 12:10～13:00

給食の時間の変更により、以降の時刻がすべて、5分遅れとなります。そのため下校時刻も、現在より5分遅くなります。

○ 5校時の日の下校時刻 現在 14:20以降 ⇒ 10月1日より 14:25以降

○ 6校時の日の下校時刻 現在 15:05以降 ⇒ 10月1日より 15:10以降

下校時刻については、各学年で配付される学年だよりでご確認ください。また、新しい日課表につきましては、今後、学校ホームページに掲載していきます。わずか5分の変更ですが、子どもたちが落ち着いて生活できるようにと見直したものです。ご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

